

## 名古屋 MISt 手術見学セミナーに参加して

この度、2015年7月15日(水)に、脊椎外科近未来研究会と中部MISt研究会の共催により、愛知県内の3施設 名古屋第二赤十字病院、はちや整形外科病院、江南厚生病院にて、名古屋MISt手術見学セミナー開催され、私は、はちや整形外科病院で名古屋MISt手術見学セミナーに参加させていただきました。

今回初の3施設合同による名古屋MISt手術見学セミナーの開催にあたり、名古屋第二赤十字病院佐藤公治先生をはじめ、各施設の講師陣の御努力と手術の伝承、普及に対する熱意を参加者の一人として報告します。

今回のセミナー公募の知らせが届いた際に、実習病院と講師陣を見て、すぐに申し込みをしました。実は2015年3月1日東北・北海道MISt研究会合同OLIF/XLIFセミナー(北海道道立道民活動センター)で齋藤 貴徳 先生が「XLIF を用いた成人脊柱変形矯正術」を御講演され、OLIF/XLIF retractor と体幹モデル付 Dry bone を使用した参加型 Workshop が設けられ参加した際、非常に XLIF に興味を持った事も志願のひとつです。そして今回の名古屋 MISt 手術見学セミナーでその手術の実際を経験できると思い非常に興奮しました。

私事ですが、私は脳神経外科医です。なぜ脳神経外科医が脊椎手術をとられる方は多いと思いますが、実は新卒時の指導者が私にこういいました。‘脳神経外科医は、頭からの神経系統を診る外科医だから頭から脊椎脊髄、末梢神経まで詳しくなくてはいかん。’実に感銘を受け脳神経外科と同時に脊椎脊髄外科も志し、現在に至っているわけです。当日も案の定、夜間緊急手術が入り、脳腫瘍による切迫ヘルニアの患者さんの手術を午前1時まで行っていました。そのまま東京発午前6時のぞみに乗り名古屋に向かいました。名古屋駅に到着し、新幹線ホーム住よしのきしめんを食べ、名古屋モードとなりました。東山線覚王山駅下車し、心地よいミンミンゼミが鳴くならかな傾斜を下り午前8時はちや整形外科病院到着しました。

コースの内容については、名古屋第二赤十字病院では、講師陣佐藤 公治先生、安藤 智洋先生がMIS-PLIFを実演。音羽病院の村上 貴文先生、市立長浜病院の日根野 翔先生が参加されました。江南厚生病院では講師金村 徳相先生がO-arm Navigation を使用し、XLIF/OLIF/PPSを実演。西島病院 原田 理人先生が参加されました。はちや整形外科病院では講師蜂谷 裕道先生がXLIF、PPSの手術を実演されました。緊急に本セミナーに欠席となった先生がいらしたので、はちや整形外科病院では私一人だけの参加となりました。

8時20分蜂谷先生とお会いして、一緒に手術室へ入りました。丹羽師長さんに丁寧に手術室を御案内いただきました。

症例は 64 才男性。L1、2、3、4 腰椎変性すべり症。主訴は間欠性跛行、神経根症状。手術は L4/5、3/4、2/3、1/2 XLIF 。L1.2.3.4.5 PPS 施行しました。

手術は右側臥位。できる限り体位が垂直。ついで皮膚切開のデザイン。椎間の傾きに皮膚上に線を引き、椎体の前縁と後縁と椎体後縁から 1/3 その後方約 5cm 前後にフィンガーナビゲーション用の皮膚切開 3cm がデザインされました。蜂谷先生が直接体位から詳細に XLIF の手技を丁寧に指導していただき、先生の手術手技のコツを直々に教わることができました。一人であったのでより詳細に手術野をみることもできました。XLIF 終了後、腹臥位にて PPS を施行した。見たことのない速さで、合計約 4 時間半の手術が終了した。丹羽師長さんとのコンビネーションも抜群でした。ブラボー。XLIF の間接的神経根除圧(椎間孔の高さをあげる)と側弯の矯正は、極めて理にかなっていると改めて痛感致しました。時代は XLIF に移行していくのを改めて予感させる手術でした。同日他に L4/5、L5/S1 腰部脊柱管狭窄症に対して 1 側進入両側除圧術。CS に関して C3-6 縦割式椎弓形成拡大術。L4/5、L5/S1 腰部脊柱管狭窄症に対して 1 側進入両側除圧術の計 4 例の脊椎手術が行われました。

お昼は、はちや整形外科病院のオリジナルカレーきしめんを食べました。勿論最高のお味でした。ますます名古屋モード全開と言った感じで、つづいて蜂谷先生に XLIF、PPS に関して質問させていただきました。質問と同時に、質問に関する膨大な資料をいただきました。深く感謝しております。

各病院の手術見学セミナー後、名古屋駅近く自然や ～大地が厨房～にて参加者および講師の先生方、MISt手術に携わった各施設のコ・メディカルの方々と懇親会が行われ、交流を深めました。蜂谷先生は、Tシャツ、短パンリゾート服に着替えられたの参加でした。佐藤 公治先生のご挨拶からは、今回初の名古屋MISt手術見学セミナー開催の熱い思いが伝わってきました。昨年も名古屋第二赤十字病院で佐藤公治先生に手術見学させていただき大変勉強になりました。この場で改めてお礼申し上げます。他施設の先生方と学閥を越え整形外科、脳神経外科の垣根を越えた幅広く交流し、本音を言える会でした。宴はたけなわ、ほろ酔いの蜂谷先生に質問致しました。XLIF講習は、人気がありすぎて講習が受けられません。どうしたら手術をおこなえるようになりますか？現在いろいろな場所、地域で実習を受けられるよう画策してくださっているとのことでした。楽しみです。早く受けられるといいな。一段と気分が良くなってくる名古屋のお酒でした。

1日のセミナーではありましたが、XLIF surgeon に直接指導を受けることができ、実際のホームグラウンドの operating theater とそのスタッフの方たちと共有の時間を持って大変に有意義なものとなりました。来年も是非参加したいと思いました。そして多くの先生方にお勧めします。来年までに XLIF の講習および実習を終え、是非自分の施設で XLIF ができるようにしたいと改めて決意しました。

最後にはなりますが、講師の佐藤先生、蜂谷先生、金村先生、参加された先生方、加集さん、はちや整形外科病院手術室師長丹羽さん、MISt 手術に携わった各施設のコ・メディカルの方々、この場を借りて深謝致します。

千葉徳洲会病院

北原功雄

〒274-8503

千葉県船橋市高根台2-11-1

TEL:047-466-7111

FAX:047-464-6322

